

「地域はみんなで作らしましょう」

# 鹿島台まちづくりから



## 目次

- 鹿島台駅前西口の活性化について.....1ページ
- 鎌田翁まちづくり表彰.....2ページ
- 各委員会の活動紹介.....2～3ページ
- 鎌田三之助すごろくを制作しました  
みんなの力で安全・安心な鹿島台を！  
編集後記.....4ページ

## 鹿島台駅前西口の 活性化について

鹿島台まちづくり協議会

会長 高橋 亨

新年おめでとうございます。

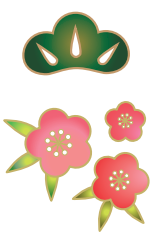
昨年は、台風十九号による被害が甚大でした。被害にあわれた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

今年も、鹿島台駅前西口の「まちづくり」を進めてまいります。大崎市に提出した基本構想が認められましたので、夢のある駅前公園と共にいつでも利用できるステージを設置する予定です。駅東西の更なる交流と活性化を図り、「元気な鹿島台」「住み良い鹿島台」を目指してまいります。

昨年はモーニングマーケットとピアガーデン合せて二五〇〇人のお客様においでいただきました。

今後とも皆様の一層のご理解とご協力をお願い致します。

新年を迎え皆様のご多幸をお祈り致します。



# 地域で活躍する人

誠におめでとうございます

## 鎌田翁賞

### 佐藤 守良 様



平成十二年から「戦争体験を語り継ぐ会」の会長として、また、平成二十六年からは「鹿島台歴史研究会」の会員として「体験記 あのときを生き抜いて」の発刊、小学校への出前講座、体験の語り部としてご尽力され市民の平和思想の普及に大きく貢献されました。

## 鎌田翁まちづくり表彰

「鎌田翁まちづくり表彰」には鎌田翁賞、鎌田翁奨励賞等があり、鹿島台地域の活性化に貢献した人々を行政区長から推薦していただき、鎌田三之助翁の精神にふさわしい人を、鹿島台まちづくり協議会総会の席で表彰致しました。

## 鎌田翁奨励賞

### 茂庭 元昭 様



鎌田翁に深い造詣を有し、昭和五十五年には町広報に鎌田翁の伝記を連載し、市民へ周知されました。また、品井沼干拓遺跡に関する小学校社会科副読本への資料提供や社会見学時の案内、鹿島台歴史研究会員として活躍され、翁の偉業の周知に大きく貢献されました。

## 鹿島台商業高校

### 創立70周年記念

## 巨大モザイク壁画 鹿島台駅舎へ展示



本校では、鹿商祭の企画として、長年にわたり全校生徒による巨大モザイク壁画の制作を行ってきました。駅舎展示三回目となる今年度のテーマは、世界農業遺産に認定された「大崎耕土」と創立70周年を記念したデザインにしました。

### ●制作活動の感想

(鹿商祭実行委員)

完成したこの巨大モザイク壁画が、被災された方々に少しでも勇気や元気を与えられたらいいなと思います。

## 安全・安心をモットーに

当委員会では、昨年度に引き続き古川消防署志田分署と鹿島台小学校五・六年生、十名の参加のもと子ども目線で見えた防災マップの作成に挑みました。子どもらしい観察力の作品に感動させられました。

また、近隣市町での「ため池」での事故を機に、ため池での危険防止を呼びかける「啓発ポスター」の作成も行いました。鹿小四年生を対象に募集した結果、八十二作品の応募がありました。どの作品も独創的で色彩豊かな素晴らしい作品でした。

「防災マップ」啓発ポスター」とも事故防止の一助となるよう、学校、駅構内や危険性のある「ため池」に展示や設置を行う予定です。

また、行政にも、子どもたちが指摘した危険な箇所への改善について速やかに実現されるよう働きかけしていきます。



ため池事故防止運動ポスター  
最優秀作品

安全で快適委員会

## 地域資源を発信

令和時代に入り地域を取り巻く環境は、目まぐるしく変化しています。農業・商業・工業・観光業にとっても、地域経済を支える各産業の在り方は、最も重要なことのひとつだと考えています。

六月のトマトまつりでは、大崎市の鳴子温泉ブルワリーで醸造された今シーズン初出荷の地ビール「シユワツとデリシヤス」を来場されたお客様に提供いたしました。七月と八月には一昨年から始めたビアガーデンでも地元特産の味わいを堪能していただきました。



十月には不幸にも台風による災害が発生し、地域に大打撃を与えましたが、被災された方々の為に募金活動を行いました。

## 活力ある産業委員会

## ずっと住み続けたい鹿島台に

当委員会では、昨年「大崎市生活支援体制整備事業」を導入し、「南の玄関にぎわいのまちづくり計画」において当委員会に課された、老いても安心して暮らせる地域づくりへ向けて検討を重ねてきました。



事業では、民生委員さん方の協力を得、七十七歳以上の方々を対象としたアンケート調査を実施しました。

その取りまとめをもって、生活上の問題点とそれらを解決する手段について調査・研究そして学習と議論を深めてきましたが、あらためて暮らしに役立つ方途の存在に私たちも驚かされたところです。それらの存在を包括して地域資源と呼んでいます。この地域資源を困り事と連結させることが出来れば、暮らしはもっと向上すると確信しています。

## 健やか安心委員会

## 地域の環境美化に力を

当委員会は、地域に関する問題を解決すべく運動を実践し、特に地域の環境美化に力を注ぎ活動しています。

今年度は、地域内ごみ集積所にほうき・チリトリ・ごみバサミの三点セットを配布いたしました。

また、初めての試みとして全区長及び衛生組合長の協力を得て、ごみと集積所に関するアンケート調査を実施しました。その結果、各行政区では様々な問題を抱えていることが判明しました。特にごみ分別問題や地域外のごみ持ち込みが多くなっている現状、さらに集積所の老朽化や、高齢者家庭の集積所へのごみ出しなどがありませんでした。



## コミュニティ活動委員会

## 郷土愛とふれあいを大切に

大崎市チャレンジ交付金を活用し、鹿島歴史研究会の協力を得て「鎌田三之助すごろく」を制作しました。



また、鹿島台第一幼稚園で実施しているマリーゴールドの種まきから布の染め出しを通して、園児や近隣の皆さんとのふれあいを大切にしています。

このほかに、キッズフェスティバルや公民館としままつり、わらじフェスなどにも積極的に協力しています。

当委員会では、これからも鹿島台をよりよく、深く、分かり易く紹介し、地域民の郷土愛を育むための活動をしていきます。興味のある方の参加をお待ちしています。

## のびのび生涯学習委員会

# 鎌田三之助すごろくを制作しました

すごろくは、両面使用です。一面は「鎌田三之助すごろく」で鎌田翁の功績やエピソード、もう一面は「ふるさとすごろく」です。大崎耕土・世界農業遺産に係わる品井沼干拓の



歴史や地域の名所・旧跡などを紹介しています。

ご家族で鎌田三之助翁のことやふるさとの歴史・文化を知っていただき、郷土を愛する心を養っていただければ幸いです。



みんなの力で  
安全・安心な  
鹿島台を!

秋の互市初日、駅前西口広場に千田様からご寄付いただいた特設ステージを設け、まちづくり協議会と安全で快適委員会のメンバー(志田分署・交通安全協会・防犯実働隊・鹿島台小学校・鹿島台中学校・鹿島台商業高校)の皆さんが一丸となって「火の用心・交通安全・秋の互市コンサート」を開催しました。午後には「がんばろう大崎市民団体」の方々による水害チャリティコンサートが、盛大に開催されました。



編集委員

佐中伊川鹿大日高佐  
々々幡藤越野町野橋藤  
恵信里壽祐順 政  
美子子子一孝智亨重

明けておめでとうございます。今年はおリンピックイヤー、明るい一年であればと願うところであります。皆様のご協力により、まち協だより節目の第10号を無事発行することができました。編集にあたっては、学生時代に戻ったような楽しい時間を過ごすことができました。これからも、まち協の行事や活動を分かりやすくお伝えしてまいります。  
(編集委員長 佐藤政重)

編  
集  
後  
記

鹿島台地域の  
人口

12月1日現在  
世帯数 4,537戸  
男 5,646人  
女 6,008人  
計 11,654人